

災害発生に備えて



避難情報は**警戒レベル**で判断してください！

国では、住民の皆さんが災害時の情報を直感的に理解できより伝わるものとするため、新たに防災情報を5段階の「警戒レベル」を用いたものに変更しました。災害時は警戒レベルを目安に避難行動をとりましょう。

警戒レベル	取るべき行動	行動を促す情報	防災気象情報 <small>国土交通省、気象庁、都道府県が発表</small>
警戒レベル5	すでに災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。	■災害発生情報 (金ケ崎町が発令)	警戒レベル5相当情報 ▶ 氾濫発生情報 ▶ 大雨特別警報 等
警戒レベル4	全員避難 (発令された地区) 速やかに避難先に避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	■避難勧告 ■避難指示 (緊急) (金ケ崎町が発令)	警戒レベル4相当情報 ▶ 氾濫危険情報 ▶ 土砂災害警戒情報
警戒レベル3	避難に時間を要する 高齢者、障がい者、乳幼児等は避難 しましょう。その他の住民は避難準備を整えましょう。	■避難準備・高齢者等避難開始 (金ケ崎町が発令)	警戒レベル3相当情報 ▶ 氾濫警戒情報 ▶ 洪水警報 等
警戒レベル2	避難に備え、防災マップで 避難行動を確認 しましょう	■注意報 (気象庁が発令)	防災気象情報は、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう	■警報級の可能性 (気象庁が発令)	

▶ 防災情報の伝達方法

防災情報は防災無線、緊急告知FMラジオ (奥州エフエム)、いわてモバイルメール (金ケ崎町からのお知らせ)、エリアメールなどでお知らせします。

いわてモバイルメールの登録をお願いします。登録はこちらから→



▶ いわてモバイルメール登録の流れ

- ① QRコードを携帯電話でスキャンしてください
- ② 「コンテンツ受信登録」画面が表示されますので、一番下の「受信登録する」をクリックします
- ③ メール作成画面が表示されますので、そのままの内容で、メールを送信します。
- ④ ③のメール送信後、いわてモバイルメールシステムからメールが届きますので、メール文面の下部にあるURLをクリックして登録完了！

頻発する地震や局地的なゲリラ豪雨、大型台風など、近年大規模な災害が発生しています。また、9月上旬には、首都圏を中心に記録的な豪雨による災害が発生し、災害発生への備えの重要性は非常に高まっています。

町総合防災訓練を実施

金ケ崎町総合防災訓練は8月25日、2部構成で行われました。第1部はゲリラ豪雨での大雨洪水警報の発令、地震被害、火災被害を想定した訓練。第2部は初期消火や放水訓練など災害発生に備えた訓練を行い、防災への理解を深め、備えの大切さを再確認しました。

災害を想定した本格的な訓練

午前4時頃から突如降りだした局地的なゲリラ豪雨により北上川、黒沢川の水位が急激に上昇。午前5時30分、大雨洪水警報が発令。また、同時刻に震度6の地震が発生し、建物倒壊や建物火災、電気・水道などのライフラインが寸断された想定で第1部の訓練がスタートしました。避難所を開設し地域住民の避難や安否確認訓練、消防本部や消防団による火災の防衛訓練・倒壊した建物からの救出訓練などを行い、災害時の行動を確認しました。

備蓄食品を準備しよう

非常時に備え、普段から無理なくできる食品備蓄を心掛けましょう。日常でも食べられるものを多めに購入しておき、食べたら買い足して更新すると常に備蓄ができていくことになります。消費期限対策はもちろん、使い慣れることで、日ごろの防災意識を高めるトレーニングにもなります。

- 1週間分を目安に組み合わせ準備しましょう
- ▼ 停電しても保存がきく普段の食料品…ごはん、パン、野菜など
- ▼ 日常でも食べられる保存食品…缶詰、乾麺、インスタント食品など
- ▼ 加熱の必要がない食品…ビスケット、せんべい、チョコレートなど
- ※ 乳児がいるご家庭は、お湯の確保が難しい災害発生時でも飲ませることができる「液体ミルク」の備蓄をお勧めします。

